いわて森林再生77

２０１９年６月・７月 号

おらたちは森林の環境を守り、未来の資源づくりにつとめます

NPO法人 いわて森林再生研究会
盛岡市上田堤　1-13-7
TEL・FAX019-663-0547
（携帯）090-7070-8724
ホームページ： http://i-sinrinsaisei.org/　　ブログ： http://iwatesinrinsaisei.sblo.jp

いよいよ「森のチェーンソー講座」実技が始まりました。
安全作業は基本の積み重ねが最も大事。身につくまで何度でも確認します。

【 水資源 】

水資源の源は、降水で、再生可能な資源といわれます。日本の水資源は、河川水と地下水が使用されています。日本の河川は流域が小さく勾配が急なため地下水を別に大部分が河川水となり海に戻ります。年の平均降水量は1690ミリメートルで、世界の平均の約２倍と多いのです、降水は年を通じてありますが、季節的変化があり河川流量に変動があるため。安定利用のため、ダム等がつくられてきています。しかし、このことが河川環境に変化をもたらし、生態系や生活環境において論点となっています。

人間生活、社会活動において水は欠かすことのできない資源であり、水質保全のため、下水道整備、鉱毒水対策、工場の排水処理対策等々の政策がとられてきました。

一方、天然のダムといわれる森林に目を向ければ、戦後の木材需要の増大への対処として、奥地天然林を含む、大規模伐採、伴う拡大造林が推し進められました。しかし、今日に至ってもその森林環境は復元に至っていません。森林が単一化、間伐等整備不良から地表植生の発生がなく表土が流失し保水能力を失っています。山地災害を誘発する、生物多様性も含む機能発揮が出来ていません。

林業を取り巻く環境は厳しく、林業従事者も減少してる。私たちの活動は、生活に欠かせない水資源の確保の一翼を担うと自負したい。

活動カレンダー　6/1～7/31		詳細
月　日	内　　容	
6/8(土)	**間伐材の日‥製材** 集合　ギダジ	2p
8(土)	**「講座」‥:現場研修** 集合　ギダジ	3p
12(水) ～13(木)	**里山・地域環境保全** 集合　ギダジ	4p
15(土)	**間伐材の日‥製材** 集合　ギダジ	2p
16(日) ～17(月)	**県民税・田中林** 集合現地　　詳細は記事参照	南
18(火)	**林業技術センター見学** 集合現地　　詳細は記事参照	南
22(土)	**間伐材の日‥製材** 集合　ギダジ	2p
23(日)	**「講座」‥:現場研修** 集合　ギダジ	3p
7/6(土)	**間伐材の日‥薪づくり** 集合　ギダジ	2p
10(水) ～11(木)	**里山・地域環境保全** 集合　ギダジ	4p
13(土)	**「講座」‥:現場研修** 集合　ギダジ	3p
14(日)	**間伐材の日‥薪づくり** 集合　ギダジ	2p
20(土)	**間伐材の日‥炭窯出し** 集合　ギダジ	2p
21(日) ～22(月)	**県民税・田中林** 集合現地　　詳細は記事参照	南
28(日)	**「講座」‥:現場研修** 集合　ギダジ	3p

※　講師派遣のスケジュールは5pを見てください。
※　他団体の活動についてはそれぞれのページをみてください。

「間伐材の資源化プロジェクト」

「緑の募金事業」に採用されました。
「　**薪づくり** / **炭焼き** / **木工教室** / **きのこ栽培** です」
一般の方々も誘って積極的に参加ください。

平成30年度緑の募金事業
「緑の募金」は、森林の整備や次世代の人材育成を支援します。
緑の募金
国土緑化推進機構

＜ ６月のスケジュール＞

■　**間伐材の製材研修**

と　き　6月8日(土) 15日(土) 22日(土)
集　合　ギダジ研修場　9:00～15:00
内　容　今年度の活用のため集積したスギを製材します。
板材がほしい方は機材の使い方を習得した後は自由に製材し持帰りできます。

＜ ７月のスケジュール＞

■　**薪づくり**

と　き　7月6日(土) 14日(日)
集　合　ギダジ研修場 9:00～15:00
内　容　間伐材の薪づくり

■　**炭の窯出し**

と　き　7月20日(土)
集　合　ギダジ研修場 9:00～15:00
内　容　炭窯からの炭出し。
昨年焼いたナラ炭を窯出しして窯補修の準備をします。
その他、環境整備など。

４～５月の活動から

□　**４月８・９日　雑木の集材　於盛岡市平成市民の森**　参加延べ28人
昨年手入れして間伐した雑木の集材と搬出をしました。
ウインチを使って長い急斜面の集材は大変な作業でしたが無事完了しました。

今年度も間伐材の薪を有償配布します。
購入希望者は薪担当へ6月30日までにご連絡ください。
8月中につくった薪は今年の冬まで乾燥させ使うことができます。
樹種はスギ・雑木混合になります。
配布額：3万円(自宅用ひと冬分)
担当：岩崎　090(4553)6903

□　**５月６・７日　キノコ植菌と炭材、薪づくり　於ギダジ**　参加延べ29人
4月に集材した雑木を活用した活動です。植菌は仮伏せまで、炭材は今年2回の炭焼き分が完成です。
残った雑木は薪購入希望者に配布予定です。　薪利用の希望者は担当まで連絡をください。
昨年のホダ木からは立派なシイタケが発生していました。間伐材の活動に参加された方は自由に収穫できます。

「森のチェーンソー講座」・・・・県民参加の森林づくり事業（森林税事業）

＜ ６月のスケジュール ＞

■ 「講座」開講日

と　き　6 月 8日(土)，　23日(日)
9:00 ～15:00

集　合　ギダジ研修場
盛岡市手代森

内　容　スギ林の徐・間伐
伐木、掛り木処理、造材、木寄せ
※補助具の使い方

＜ ７月のスケジュール ＞

■ 「講座」開講日

と　き　7 月 13日(土)，　28日(日)
9:00 ～15:00

集　合　ギダジ研修場
盛岡市手代森

内　容　スギ林の徐・間伐
下刈り(刈払機の正しい使い方)
生物傷害(ハチ刺され、ウルシかぶれ)対応
熱中症対策　・・・・

講座の主役は
受講者のみなさん

三助山研修林で実地研修が始まりました。
“チェーンソーの技を身に付けよう”と受講希望してきたみなさんです。教えてもらうという他力本願ではなく、主体的に学びとる気持ちで臨んでください。
スタッフは、みなさんが安全技術を身に付けるためのトレーナーです。

４月の活動から

□ **4/14(土)「講座」オリエンテーション･･･アイスアリーナ**
当日受講者31人　スタッフ16人

「ようこそ　森のチェーンソー講座へ」

鎌田理事長あいさつ

一年間の講座のあらましなどを説明

どんなことでも聞いていいですよ。(スタッフを交えてディスカッション)

５月の活動から

□ **5/11(土)･26(日)「講座」･･･三助山研修林**
5/11 受講者23人スタッフ15人、5/26 受講者14人スタッフ8人

立ち位置は!!……

チェーンソーの持ち方・構え方、基本姿勢を繰り返し・・・

水平に切れているかなぁ!!……

突込み切り　キックバックに気を付けて・・・

里山整備対策事業・・・・・林野庁の交付金事業

・正式事業名・・・森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業（H31～3年計画）

6月のスケジュール	7月のスケジュール
■地域環境保全 と き　6月12日（水）～13日（木） 9:00～15:00 ところ　三助山（田頭林） 内　容　12日：藪払い・倒木整理・その他 13日：藪払い・倒木整理・その他 集　合　ギダジ研修場	■地域環境保全 と き　7月10日（水）～11日（木） 9:00～15:00 ところ　三助山（田頭林） 内 容　10日：藪払い・枯損木除伐・間伐他 11日：藪払い・枯損木除伐・間伐他 集 合　ギダジ研修場

４／５月の活動から

□ 活動推進費・・・4/17⇒境界確認・林地調査・林分調査・整備方法検討確認　参加18人
4/18⇒林内踏査・モニタリング調査・写真撮影ポイント設定　参加12人

4/17 今年初集合写真

4/17 林分調査

4/18 モニタリング調査

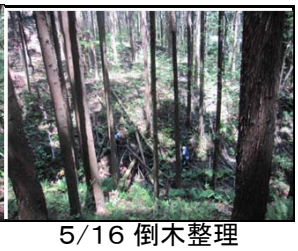
4/18 写真撮影ポイント設定

□ 地域環境保全・・・5/15⇒雨天中止　代替日設定します
5/16⇒林内踏査・倒木処理整備　参加11人

5/16 林内踏査

5/16 倒木処理

5/16 倒木整理


5/16 倒木整理

森林の有する多面的機能　物質生産機能

日本人にとって森の生産物は生活必需品であり、生活を豊かにする材料である。

★ **木材生産**
木材市場は低迷し、木材価格の低落が続いているが、循環型社会に適した「循環可能な生物資源」としての木材の有効性の発揮が期待される。

★ **食料生産**
シイタケで代表されるキノコやタケノコ・栗・ワサビ等、木材生産額に匹敵する出荷額になる。

★ **工業・工芸原料生産**
セルロースナノファイバー、改質リグニンを始めとする将来技術の原料や抽出成分の化学物質を生産利用する研究が続けられている。（ウルシ・桐などは工芸文化に寄与する。）

＊ 高学歴者の増加とネットの発達で知識や情報は溢れているし簡単に手に入る。足りないものは実物に触れることとその利用技術を身に付けること。そして実際に利用することである。

講師派遣事業（安全技術普及活動）

＜ 6、7月 の スケジュール＞

主 催 団 体 名	月 日	事 業 名	備 考
NPO法人遠野エコネット	6月 9日(日)	第8期 山仕事入門講座	全11回
	7月14日(日)	〃	
NPO法人 紫波みらい研究所	6月 9日(日)	山仕事初級講座	全 18回
	6月23日(日)	〃	
	7月 7日(日)	〃	
	7月28日(日)	〃	
岩手県県民の森	6月 9日(日)	知って得するチェーンソー講習会	
	6月23日(日)	〃	

＜4／ 5月の活動から

□ 4／ 遠野エコネット

活動なし

□ 5／12（日）遠野エコネット･･･8年目の「山仕事入門講座」

テーマ ･･･森林作業の安全、チェンソーの基本姿勢、林分調査　　派遣･･･藤原隆雄･細田一夫･矢神光政の3人

5/12 受講生27名参加　5/12 チェンソーの始動　5/12 安定姿勢て垂直伐り　5/12 林分調査結果確認

□ 5/12(日) 紫波みらい研究所･･「山仕事初級講座」

テーマ････作業の安全と作業道具、チェーンソーの基本姿勢、下刈り

派遣･･岩井、後藤、岩崎の3人

□ 5/26(日) 紫波みらい研究所･･「山仕事初級講座」

テーマ････チェーンソーの基本姿勢と操作実習、伐倒デモ、下刈り

派遣･･鎌田、後藤、岩崎の3人

■ 4/29 「総会」10:00～11:30 ;県公会堂

出席者 51人（うち委任14人）
議長・松前潤一さんのもとで審議されました。

- 2018年度の事業報告・決算、2019年度の事業計画・予算が承認されました。
- 理事の任期の変更に伴い改めて理事・監事の選出が諮られ下記のように選出されました。

理事‥鎌田健造、佐藤利一、藤原隆雄、佐井到、大桐啓三、田頭國正、岩崎宏、佐藤勝男、村上御幸、矢神光政（以上再任）、福山篤（新任）
監事‥立花辰雄（再任）

総会の後、理事会で、理事長に鎌田健造、副理事長に佐藤利一の両氏が互選されました。任期は いずれも2年です。

■ 4/29「花見～岩手公園」（総会終了後）

この日、ピーカンの快晴、サクラ散って葉ザクラ。写っていませんが、持ち寄ったご馳走は盛り沢山。それを頂きながらの春のノミニケーションでした。

※ ノミニケーション第3ステージは
8月「夏をおくる夕べ」

「講座」の研修林を探しています

現在の三助山研修林（田頭國正さん所有）は、10年以上も借用させてもらっていますが、研修で伐り倒す木も少なくなってきました。新たに研修できるスギ林を探しています。
条件としては、理想をいえば、広さが 2ヘクタール以上、傾斜が嶮しくなく、林齢は30～45年生などです。
なかなか条件に合うところは無いと思いますが、会員各位の情報網を駆使して探したいものです。

現在の三助山研修林

☞ テキスト改訂版 7月 刊行

ただ今、編集・執筆のラストスパート。
でも、原稿を見るたび手直ししたくなって中々すすみませんでしたが、どうやら見えてきました。
写真・イラストを多くして、記述は簡潔にと心がけましたが、どうしても説明調になりがちで弱りました。
時間がもかかりました。何しろ、当初40ページの予定が、あれもこれもと欲が出て90ページほどになってしまいました。

近く編集会議で冊子のタイトルを決めてプロジェクトは終わります。

※ 会員名簿の記載について
次回会報で会員名簿を同封予定です。名簿記載を希望されない方は8月20日までに事務局へ連絡下さい。
090（7070）8724（齊藤）

いわて森林再生研究会

＜今月の間伐材たち＞
間伐材の利用を紹介します。

当会研修場の地主　祇陀寺の檀家様から土止め板の要望があり、製材して引き渡しました。

番外　これも山の恵み？
会員が岩中から堀り出した太古の結晶岩。

間伐材利活用（２ページ）の参加で木工機械をマスターし、自由な作品を作ることが出来ます。

昨秋に続き有志が東和町クラフトフェアに出店しました。間伐材の下駄、椅子、炭などです。

いざ、フェアが始まるとものすごい人だかり。
初日で売切れ品が続出！
間伐材利用の可能性が実感されます。

施業プランナーのコーナー

チェーンソー整備

ガイドバーは精密な造りになっています。
（岩）

□　ガイドバーはタダの板ではありません
普段ほとんど手入れをしないガイドバーですが、内部は精密な造りになっています。正しい使い方を確認してみましょう。

■　ガイドバー内部の構造にも注意が必要
チェーンソーのガイドバーは外観が一枚の板のように見えますが、内部には歯車やベアリングが入っていて精密な造りになっています。
材質は過酷な使用に耐える丈夫なモノですが、誤った使い方をすると簡単に故障するデリケートさ併せ持つ。

- ○　チェーンソーオイル通路の掃除
- ○　周囲の溝の掃除
- ○　水分や砂を着けない
- ○　清掃ごとに上下を入れ替え
- ○　ノコ道をこじらない
- ○　オイル切れ厳禁！

■　製材機で先端のスプロケットを挟んだまま使い焼付きを起こしたスプロケット。

ガイドバー先端のスプロケットにはこんなに精密なベアリングが入っているのでオイル切れや圧着で簡単に焼きつくことになります。